

船舶事故調査報告書

平成26年7月31日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）

委員 庄 司 邦 昭

委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員行方不明
発生日時	不明（平成25年4月12日 04時00分ごろ～14時35分ごろの間）
発生場所	不明（沖縄県南大東村北港～沖縄県北大東村江崎港東方約100mの岩場の間）
事故調査の経過	<p>平成26年1月20日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。</p> <p>原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が行方不明のため行わなかった。</p>
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 ^{みしま} 三島丸、1.1トン ON3-400025（漁船登録番号）、個人所有 6.75m(Lr)×1.99m×0.74m、FRP ガソリン機関（船外機）、66.2kW、平成10年11月11日
乗組員等に関する情報	船長 男性 80歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年3月15日 免許証交付日 平成23年12月5日 （平成29年2月18日まで有効）
死傷者等	行方不明 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、平成25年4月12日04時00分ごろ、操業のため、北港を出発した。</p> <p>本船は、帰港予定時刻の09時00分ごろを過ぎても帰らないので、13時53分ごろ南大東島駐在所の警察官が海上保安庁に通報し、巡視船、航空機及び僚船によって海上の、また、島民によって沿岸部の捜索がそれぞれ行われ、14時35分ごろ、捜索中の僚船が、江崎港東方約100mの岩場に乗り揚げている本船を発見したが、船長は発見されなかった。</p> <p>海上保安庁は、4月14日の日没をもって専従捜索を打ち切った。</p>
気象・海象	気象：天気 雨、風向 北東、風力 2、視界 良好、気温 約18℃ 海象：海上 平穏、波高 約1m、海面水温 約21℃

	<p>潮汐 高潮 07時21分ごろ（潮高約175cm） 低潮 13時47分ごろ（潮高約6cm） 日出時刻：05時55分ごろ</p>
その他の事項	<p>船長は、引き縄漁に従事しており、北大東島北東方約3.5海里に存在する2号パヤオ付近での操業を予定していた。</p> <p>船長は、北港を出発する際、クレーンで本船を着水させた後、僚船を待たずに出発した。</p> <p>船長は、所属組合の指導もあり、常に救命胴衣を着用して出発していたが、操業中は脱ぐこともあった。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>不明</p> <p>不明</p> <p>不明</p> <p>船長は、行方不明となった。</p> <p>本船は、04時00分ごろに北港を出発した後、14時35分ごろ無人で江崎港東方の岩場に乗り揚げているところを僚船に発見されたことから、この間において、船長が落水した可能性があると考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が北港を出発した後、船長が落水したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団で操業することが望ましい。